

## GB350/S用U-KANAYAレバーをご購入の前に

### ホンダ GB350/GB350S('21-)2BL-NC59の適合についての注意点

GB350/Sは純正のレバーが一般的な車両よりも短くなります。  
U-KANAYAのラインナップにある、ショートレバーに近い長さとなります。



ロング/ミドルタイプのレバーを装着すると、車検証に記載されている全幅80cmを約3~4cm超えてしまうため、車検時に構造変更の申請を行う必要があります。

全幅は車検証に記載されている寸法の+2cmまでは構造変更の申請は必要ありません。



全幅が82cmを超えてしまうと、車検に適合しない整備不良車になり公道を走行すると違反の対象となってしまいます。

対策としては、マスターシリンダーとクラッチレバーホルダーを内側に寄せてレバーを装着する方法があります。

確認したところ、この方法でレバーの全幅は82cmの範囲で固定することが出来ました。



ブレーキ側 約20mm内側に移動

画像はGB350のマスターシリンダーとクラッチホルダーになります。  
ブレーキ側は約20mmの移動、クラッチ側は約15mmの移動でハンドル全幅82cmまで調整することが可能です。



クラッチ側 約15mm内側に移動

走行チェックしたところ問題なくレバー操作を行うことが出来ました。

移動の注意点としては、クラッチレバーの取り付け位置を決める際に、レバーを握りこんでアジャスターがスイッチボックスに当たらない位置で固定してください。



※STDショートレバーとGPショートレバーは全幅82cm以内のためマスターシリンダーとクラッチホルダーの移動は必要ありません。